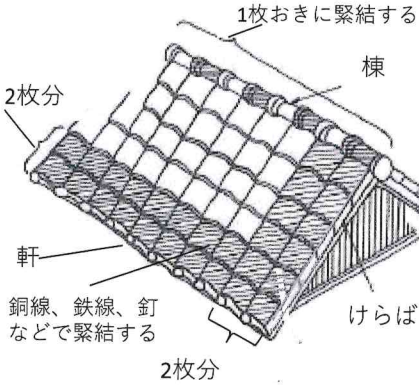


昭和46年公示の建築基準



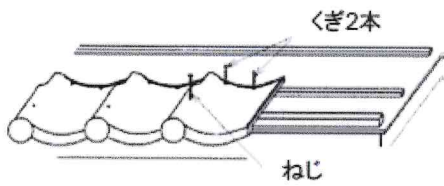
自然災害で瓦屋根被害が大きくなるのは、昔ながらの屋根葺きに見られる、土の上に瓦を乗せた工法の家屋です。土葺き施工には、重量のある屋根が滑り落ちることで災害時に家屋の倒壊を防ぐという目的もあつたようです。

昭和46年（1971年）公示の建築基準以降は、決められたヶ所の瓦を緊結する工法で瓦屋根の家屋は建築されるようになりました。

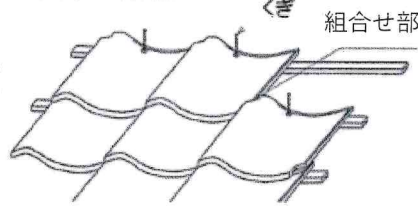


平成13年公示の建築基準 ガイドライン工法

軒部の緊結（3点）



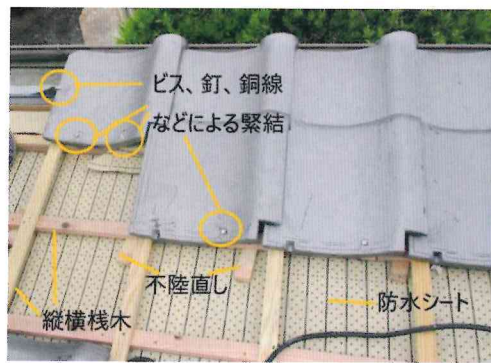
平部の緊結



さらに平成13年からは原則として全ての瓦を緊結するガイドライン工法で建てられるようになっており、弊社が新築・葺き替えを施工させて頂いた屋根もこの工法で葺かせて頂いております。

この工法で建築された瓦屋根においては自然災害での被害率が大変低いことが、令和元年の房総半島台風の検証結果で公表されております。

画像の多い回となりました。平成13年の8月以降の新築・葺き替え屋根部分をご覧のような緊結工法で施工しておりますが、それ以前に葺いた箇所の場合、昨今の自然災害には要注意が必要である事!! 修理は勿論、屋根診断・葺き替え・葺き直し・についてもお気軽にご相談ください。



左はガイドライン工法における葺き替えの様子です。

孫七瓦工業株式会社の  
経営理念 II 目的理念

私たちは、日本建築の文化の継承と、伝統を活かした技術革新を通じて社会に貢献します。

行動理念

一、私たちは、安全で安心できる快適な住まいのある暮らしを提供します。（科学性）

一、私たちは、社会に信頼される会社となり、地域社会の発展に貢献します。（社会性）

一、私たちは、共に学び、共に育ち、全社員の幸福を追求します。（人間性）

この経営理念は孫七瓦工業株式会社が継続的・計画的に社会に役立つ企業としての根本的な価値基準です。

取り上げてほしいテーマや皆様のお屋根にまつわる体験談・お勧めのカフェや奈良のお勧め情報なども随時募集しております。

まごひち瓦版は不定期発行です、バックナンバーは弊社ホームページでご覧いただけます。かわら版の送付停止をご希望の方は編集部までご連絡下さい。ご連絡と発送が前後した場合は次号より停止させていただきます。

〒636-0143 奈良県生駒郡斑鳩町神南3-13-13 孫七瓦工業(株) まごひち瓦版編集部  
☎ 0745-74-1218 HP <https://www.magohichi.com>